

教001	項目名	子どもたちの見守り活動等情報提供支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	子どもたちの見守り活動等情報提供支援事業費	ページ	21	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8403			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 教育総務費	【事業の目的及び効果】			
目 教育振興費	新型コロナウイルス感染症対策として小・中・義務教育学校において分散登校等を実施するにあたり、地域の見守り活動などの登下校時における安全体制強化が求められている。そこで、夜間・休校中等においても、学校における急遽の予定変更等の情報を地域の方々と共に共有するため、各学校の電話にガイダンス機能を導入し、学校と地域が一体となって取組の推進を図る。			
(単位：千円)	子どもたちの見守り活動を担うボランティア(令和元年度 34校、1498名)			
補正前額	0	【事業の内容】		
要求額	8,666	小・中・義務教育学校の電話への自動音声ガイダンス機能の導入		
総務部長段階査定額	4,705	①留守番電話機能設定 30校 330千円		
市長段階査定額	4,705	②リモートフォン(留守番電話装置)の設置 9校 525千円		
		③電話機更新 14校 3,850千円		
区分	補正額	【事業の内訳】		
財源内訳		分担金 0		
国・県支出金	4,705	負担金 0		
地方債	0	使用料 0		
その他	0	手数料 0		
一般財源	0	財産収入 0		
計	4,705	寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

教002	項目名	学校の臨時休業に伴う学習等支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	学校の臨時休業に伴う学習等支援事業費	ページ	21	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】指導係 0857-30-8412			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 教育総務費	【事業の経過及び背景】			
目 教育振興費	新型コロナウイルス感染症により学校が休業となった場合、家庭での学習が重要となる。現在、すべての家庭がICT機器による学習ができる環境にはなく、学校では児童生徒用のプリント教材を作成・配布し家庭学習の支援を行っているが、必要な教材作成の経費が不足している状況にある。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	0	家庭学習に必要な教材を作成し、計画的に配布し児童生徒の家庭学習を支援することにより、すべての児童生徒の家庭学習を確実に支援することができる。		
要求額	6,559	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	6,559	プリント教材作成費用として		
市長段階査定額	6,559	小学校(39校)及び義務教育学校(4校) 4,442千円		
		中学校(13校)及び義務教育学校(4校) 2,117千円		
		(計) 6,559千円		
区分	補正額	【事業の内訳】		
財源内訳		分担金 0		
国・県支出金	6,559	負担金 0		
地方債	0	使用料 0		
その他	0	手数料 0		
一般財源	0	財産収入 0		
計	6,559	寄付金 0		
		繰入金 0		
		贈収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

教003	項目名	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	GIGAスクール構想事業費	ページ	21	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】教育センター 0857-36-6060			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 教育総務費	【事業の経過及び背景】			
目 教育振興費	社会のあらゆる場所・場面でICTの活用は日常となっているが、学校においても、社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げるため、これからの学習を支えるICT環境を遅れることなく整備していく必要がある。			
(単位：千円)	本市では、令和2年度から令和5年度を目途とし、順次、児童生徒向けの端末を1人1台となるよう整備する予定であった。しかし、災害や新型コロナウイルス感染症等の発生による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTを効果的に活用して全ての子どもたちに学ぶ機会を保障する1人1台端末の整備を早期に実現するため、令和2年度内に前倒して整備することが必要となった。			
補正前額	0	【事業の目的及び効果】		
要求額	93,270	1人1台端末の整備により、習熟の程度や誤答傾向に応じた学習ドリルソフトを活用し、各自のペースで理解しながら学習を進めて知識・技能を習得したり、撮影した画像を端末で編集し、映像メディアで表現したりする等、子どもたち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現を図る。		
総務部長段階査定額	78,767	【事業の内容】		
市長段階査定額	78,767	児童生徒1人1台端末整備 (令和2年度6月補正分)		
区分	補正額	児童生徒用 10,854台 教員指導用 915台 (計) 11,769台		
財源内訳	国・県支出金 53,488	その他財源の内訳		
地方債 0	分担金 0	分担金 0		
その他 0	負担金 0	負担金 0		
一般財源 25,279	使用料 0	使用料 0		
計 78,767	手数料 0	手数料 0		
	財産収入 0	財産収入 0		
	寄付金 0	寄付金 0		
	繰入金 0	繰入金 0		
	雑収入 0	雑収入 0		
	その他 0	その他 0		
行財政改革課処理欄				

教004	項目名	学校給食運営事業費		
予算書項目	学校給食運営事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 学校保健給食課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】			
目 学校給食費	内閣総理大臣からの全国一斉臨時休業の要請を受け、本市の市立小・中・義務教育学校では、3月2日から3月24日を休業期間としたため、この期間の学校給食の提供が中止となった。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	929,049	新型コロナウイルス感染症対策に伴う学校の臨時休業で給食が中止となったことにより、影響を受けた給食関係業者へ対応を行う。		
要求額	9,996	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	9,996	臨時休業期間前に事業者に対して既に発注していた食材等に相当する経費の補填金		
市長段階査定額	9,996	パン、ご飯の発注に係る補填 6,839千円		
区分	補正額	牛乳の発注に係る補填 3,157千円		
財源内訳	国・県支出金 0	【その他】		
地方債 0	分担金 0	※その他財源の諸収入は、全国学校給食会連合会からの補助金(学校臨時休業対策補助金)		
その他 7,496	負担金 0			
一般財源 2,500	使用料 0			
計 9,996	手数料 0			
	財産収入 0			
	寄付金 0			
	繰入金 0			
	雑収入 7,496			
	その他 0			
行財政改革課処理欄				

教005	項目名	社会教育施設衛生用品購入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	社会教育施設管理費	ページ	23	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】施設係 0857-30-8428			
款 教育費	【10次総の施策体系】1101			
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】			
目 社会教育施設管理費	市民の健康的な生活を維持するため、教育委員会所管の社会教育施設等の利用制限を緩和していくことが必要となっている。			
(単位：千円)	このためには、施設管理者及び施設利用者が、新型コロナウイルス感染症等の感染リスクを踏まえた上で、「人が密集しないこと」、「手指や物品の消毒など感染防止策を講じる」等の「新しい生活様式」を実践していく事が有効であることから、各施設へ消毒液等の感染防止対策物品を設置する。			
補正前額	0	【事業の目的及び効果】		
要求額	1,269	教育委員会所管の社会教育施設(20施設)に消毒液等を設置し、新型コロナウイルス感染症等への感染予防に努めながら、市民の健康維持を図る。		
総務部長段階査定額	1,269	【事業の内容】		
市長段階査定額	1,269	衛生用品 一式購入・設置		
区分	補正額	・文化センター、文化ホール、勤労青少年ホーム		
国・県支出金	1,269	・サイクリングターミナル砂丘の家		
地方債	0	・さじアストロパーク、コスモスの館		
その他	0	・コミュニティセンター(6施設)ほか 計20施設		
一般財源	0	アルコール消毒液 87本、詰替用 48箱 231千円		
計	1,269	除菌・洗浄剤 64本、詰替用 210本 607千円		
行財政改革課処理欄		液体せっけん 70本、詰替用 12箱 64千円		
		手袋 20箱 3千円		
		ペーパータオル 58箱 260千円		
		マスク 900枚 104千円		

教006	項目名	テレビ観望システムを活用した星空魅力アップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	さじアストロパーク企画イベント等事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426			
款 教育費	【10次総の施策体系】1101			
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】			
目 社会教育施設管理費	さじアストロパークは、星空観望会や出前講座等を通じて、星空の魅力発信・体験活動を行っている。その際、限られた数の望遠鏡を参加者で共有し、多人数で解説を聞くため、人が密集しやすい状況にある。			
(単位：千円)	【事業の目的・効果】			
補正前額	0	星空を直接望遠鏡で見るだけでなく、画像をモニターに映写するシステムを構築し、利用制限緩和に伴い増加が予想される来館者等へ3密を避けてサービスを提供する。		
要求額	3,456	また、星空画像をインターネットにリアルタイム配信することで、新型コロナウイルス感染症等を原因とする外出が困難な状況においても星空の魅力を発信できる環境を整備する。		
総務部長段階査定額	3,312	【事業の内容】		
市長段階査定額	3,312	望遠鏡に専用の高感度カメラを取り付け、天体の姿をリアルタイムにモニターに配信する星空映像提供システムと、インターネットでの星空画像の発信を可能とする映像配信システムを構築することにより、出前講座による学校教育・社会教育等の充実や、来館が困難な県外利用者や在宅者のニーズにも応えることで、さじアストロパークの星空の一層の魅力発信に努める。		
区分	補正額	テレビ観望システム構築業務委託費 3,312千円		
国・県支出金	3,312	(内訳) 電視観望システム 2,338千円		
地方債	0	星空映像撮影・制作・配信 842千円		
その他	0	設置・調整・操作講習費 132千円		
一般財源	0			
計	3,312			
行財政改革課処理欄				

教007	項目名	さじコスモスの館運営管理費	
予算書項目	さじコスモスの館運営管理費	ページ	23
年度	R2	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426 施設係 0857-30-8428		
款 教育費	【10次総の施策体系】1101		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 「さじコスモスの館」は、指定管理者制度を導入し、維持管理・運営経費を利用料金収入で全額賅っているが、新型コロナウイルス感染症に伴う利用者の減少及び市の休業要請に応じて臨時休業を行ったことで利用料金収入が見込めないことから、施設の維持管理運営に係る必要経費を賅うことが困難となっている。		
目 社会教育施設管理費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市の休業要請により休業していたさじコスモスの館に対して緊急の対応を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容】 「さじコスモスの館」を維持管理・運営するために必要な経費の不足額を支払う。 ○対象期間：令和2年4月1日～令和2年5月31日 ○対象とする費用（維持管理・運営経費） △内訳 ・人件費 600千円（役員1名、職員1名） ・委託料 51千円（税務管理委託料ほか） ・光熱水費 103千円（ガス代、灯油代ほか） ・消耗品費 40千円（ハンドソープ、マスクほか） ・保険料 76千円（火災保険ほか） ・その他経費 173千円（福利厚生費、NHK受信料ほか） 計 1,043千円		
補正前額	147	【その他財源の内訳】	
要求額	1,043	分担金	0
総務部長段階査定額	1,043	負担金	0
市長段階査定額	1,043	使用料	0
区分	補正額	手数料	0
財源内訳	0	財産収入	0
国・県支出金	0	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	贈入金	0
一般財源	1,043	その他	0
計	1,043	行財政改革課処理欄	

教008	項目名	体育施設衛生用品購入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	体育施設衛生用品購入事業費	ページ	23
年度	R2	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】施設係 0857-30-8428		
款 教育費	【10次総の施策体系】1101		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 市民の健康的な生活を維持するため、教育委員会所管の体育施設等の利用制限を緩和していくことが必要となっている。 このためには、施設管理者及び施設利用者が、新型コロナウイルス感染症等の感染リスクを踏まえた上で、「人が密集しないこと」、「手指や物品の消毒など感染防止策を講じる」等の「新しい生活様式」を実践していく事が有効であることから、各施設へ消毒液等の感染防止対策物品を設置する。		
目 体育施設費	【事業の目的及び効果】 教育委員会所管の体育施設（100施設）に消毒液等を設置し、新型コロナウイルス感染症等への感染予防に努めながら、市民の健康推進を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 衛生用品 一式購入・設置 ・地区体育館 30施設 ・市民体育館・バードスタジアム等 26施設 ・学校開放体育館 44施設		
補正前額	0	アルコール消毒液	316本、詰替用 318箱 1,258千円
要求額	6,161	除菌・洗浄剤	307本、詰替用 1,092本 3,136千円
総務部長段階査定額	6,161	液体せっけん	248本、詰替用 3,400箱 289千円
市長段階査定額	6,161	手袋	100箱 15千円
区分	補正額	ペーパータオル	288箱 1,286千円
財源内訳	6,161	マスク	1,530枚 177千円
国・県支出金	6,161	計	
地方債	0	行財政改革課処理欄	
その他	0		
一般財源	0		
計	6,161		

教009	項目名	図書館パワーアップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
------	-----	---------------------------------------

予算書項目	図書館パワーアップ事業費	ページ	23
-------	--------------	-----	----

所 属 名	教育委員会事務局 市立図書館
-------	-------------------

年度	R2
----	----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	市民図書館費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	12,114
-----	--------

総務部長段階査定額	11,069
-----------	--------

市長段階査定額	11,069
---------	--------

区 分	補正額
国・県支出金	11,069
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	11,069

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】中央図書館 0857-27-5182

【10次総の施策体系】1101

【事業の経過及び背景】
子どもから高齢者まで不特定多数の方が利用される図書館において、施設や図書資料の衛生環境の整備が急務である。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出自粛や小・中学校の臨時休業などで在宅時間が増えるなか、自宅での読書環境を支援するための取り組みが必要となっている。

【事業の目的及び効果】
図書消毒機の導入や衛生用品を確保することにより、図書資料の除菌等を行うことで清潔な図書を提供し、感染拡大防止に努める。
また、児童・生徒の家庭学習を支援するため、調べ学習用の図書の充実や地域のコミュニティセンター図書室（6室）の蔵書を充実し、より身近なところで本を借りることのできる環境を整える。
さらに、自宅にしながらインターネットを利用してできる図書館サービスの周知や予約本の貸出サービス取次拠点を増設することにより、利用者の利便性を高める。

【事業内容】
①図書消毒機設置（中央3台、用瀬1台、気高1台）4,702千円、消毒液等の購入 287千円
②図書の購入（調べ学習用、6図書室用） 5,643千円
③広報チラシの作成 140千円
④予約本の貸出サービス取次拠点の増設：南地域・西地域に各1拠点 297千円